

社会とのコミュニケーション(企業市民活動)

東京エレクトロングループは、様々なコミュニケーション活動を通じて信頼関係を築き、地域社会とともに発展していきます。

企業市民活動についての考え方

当社グループでは、「社会に対し、常に規律を守り、協力的でありたい」「社会の健全な発展のために協調することが私たちの義務である」という考え方のもと、国内はもちろん、海外においても様々な企業市民活動を展開しています。



慈善活動による募金(ヨーロッパ)

Tokyo Electron Europe Ltd.(TEE)では、Child in Need(援助を必要な子ども)寄付活動を行いました。TEEの社員が帽子やウィッグ(かつら)などで変装し、手づくりケーキの販売や、かごの中のお菓子の数を当てるゲームなどで募金を呼びかけました。また、使用後の携帯電話の回収・リサイクルによって得た資金なども寄付金として利用し、2009年度は約400ユーロを寄付しました。

地域との活動①(アメリカ)

Tokyo Electron U.S. Holdings, Inc.(TEH)は、年に一度オースチン美化協会が主催するClean Sweepに参加しています。近隣の他社や地域コミュニティと協働し、美しい街づくりを10年以上サポートしています。また、Earth DayにあわせてTEHの本社ロビーにおいて、Austin Green Art(地元の芸術家グループ)と共同でグリーンアート展示会を行いました。



地域との活動②(上海)

Tokyo Electron (Shanghai) Ltd. (TES)は、2009年9月に張江グループが毎年主催するFun Run活動に参加しました。地元の大手企業や、政府関係者も参加しており、参加者は1,000名あまりに達しました。今回のFun Run活動での募金は、すべて上海および他の地域の貧しい児童に寄付されました。



植林・植樹活動の実施

東京エレクトロン九州株式会社(TKL)では、2009年12月に佐賀県鳥栖市河内ダムにある「東京エレクトロンの森」において、2010年3月には阿蘇の俵山にて、植樹活動を行いました。

東京エレクトロンAT株式会社山梨事業所では、2010年5月に新入社員研修の一環で韮崎駅付近の草刈と植樹を行いました。TESでは、「社員も参加できる植林」をテーマとした社員の寄付と植林活動を行っています。また、TEHでも植樹活動を行っています。



地域とはじめる環境報告会(東北)

東京エレクトロン東北株式会社では、2009年10月に第2回「地域とはじめる環境報告会」を開催しました。当日は、近隣住民(自治会等代表者)や企業・行政から計31名にご参加いただき、会社概要の説明や、廃液処理棟などの工場設備や製造現場の見学を行いました。その後の意見交換会では、様々なご意見をいただきました。

地域と協働しての教育活動(宮城)

東京エレクトロンホール宮城において河北新報社、東北大学などと共同で「楽しい理科のはなし～不思議の箱を開けよう～」を開催しました。当日はサイエンスショーや理科実験教室が行われました。理科実験教室は、東北大学の研究室や地元NPOなどからブースを出していただき、当社グループの展覧とあわせて、合計15以上の理科実験を体験できるようにしました。東京エレクトロンAT株式会社が出展した理科実験コーナーは、当社装置にとって重要な「真空」をテーマとしており、4種類の実験コーナーを開催しました。参加者のアンケートも好評で、今後も継続して行う予定です。

